



Anが「人」、「企業」を成長させる。

LanScope An 導入事例 003

狙い通りの抑止効果を発揮!導入わずか3か月で、不正操作はゼロ!
LanScope Anのセキュリティ効果を実感!

NTTデータカスタマサービス株式会社 様



company profile

設 立 平成10年3月 資 本 金 20億円 職 員 数 1,635名 (H24.9.30現在)

構 成 An 200CL GALAXY S III

概 要 (1)データ通信システムの開発、保守及び運用の受託、販売並びに賃貸 (2)データ通信システムに係るソフトウェア、装置、設備の設計、開発、製造、工事、保守及び運用の受託、販売並びに賃貸 (3)建設業法に基づく電気通信工事、電気工事、管工事、消防施設工事 (4)電気通信事業法に基づく電気通信事業 (5)コールセンター等各種業務運用の受託 (6)労働者派遣事業 (7)有料職業紹介事業 (8)産業廃棄物収集運搬業 (9)古物売買業 (10)前各号に関する企画、調査、研究、研修及びコンサルティングの受託 (11)その他商業全般



左から、社内情報システム部
部長 新田様
課長代理 村上様
課長 野口様
主任 樋川様

運用事例のPoint

- 1 スマートフォンの利用実態を操作ログから把握!ルールに違反した操作を注意し、私的利用ゼロを実現!
- 2 取得した操作ログ情報を投資対効果の判断材料として活用! 経営幹部への報告も問題なし!

スマートフォンの業務利用の現状

営業担当者と経営幹部に支給
スマートフォン約100台を業務利用中

ースマートフォンの業務利用方法についてお聞かせください。

スマートフォンを業務で使いたいという社内からの声をきっかけに導入しました。現在は、営業担当者と経営幹部に支給し、合わせてスマートフォン約100台を管理しています。

社有スマートフォンに「GALAXY S III」を採用しています。選定した理由は、グローバル対応している点や余計な機能がなく動作良好だったからです。

現在スマートフォンは、外出先からの社内メールの確認やWebサイトへのアクセス目的で利用しています。

導入の経緯

「させない」ではなく「何をしているのか」利用実態を把握
操作ログを取得できるのは、LanScope Anだけ!

ーLanScope Anを導入することになった経緯と決め手についてお聞かせください。

スマートフォンを業務で利用するにあたり、個人のモラルに任せてしまうのはセキュリティ上とても危険だと思い、管理の必要性を痛感していました。

そこでMDM (Mobile Device Management) ツールを導入し、デバイスやアプリの利用を制限しました。さらに管理する上で重要視したのが、「させない」ではなく「何をしているのか」の利用実態の把握です。不正操作を抑止する環境を作ること、高性能なスマートフォンを自由に使うことができると考え、操作ログの取得が必要でした。また定期的にスマートフォンの利用実態を可視化できる操作ログの取得は必須機能でした。

電話、Webサイト閲覧、アプリ利用、設定変更など詳細な操作ログを取得できる製品はLanScope Anしかありませんでした。操作ログ機能が、LanScope Anの導入に至った一番の決め手です。

導入効果①

私的利用はゼロ!
狙い通りの抑止効果で、業務の生産性も向上

ーLanScope Anの運用方法や導入効果を教えてください。

LanScope Anは、狙い通りの抑止効果を発揮してくれています。取得している操作ログの中で注視しているのは、アプリ利用ログとWebサイト閲覧ログです。アプリ利用に関しては、利用させたくないアプリを「不許可アプリ」に分類し、起動した場合はアラートが発生するように設定しています。アラートが発生した場合は、スマートフォン利用者の上長に報告し、注意を行い改善を促すように指導しています。

■セキュリティ対策のフロー



さらにLanScope Anやアンチウィルスなどのアプリを「必須アプリ」に分類しているので、必ず起動させたいアプリが起動していない場合も気付くことができるので安心です。

導入当初は、アラートが度々発生していましたが導入から3ヶ月ほど経った現在では、アラートはほぼゼロ、発生しなくなりました。LanScope Anの抑止効果のおかげで、管理者としての負担も少なくなり大変、助かっています。また私的利用が減ったことで、業務の生産性向上にも効果ができていると実感しています。



導入効果②

スマートフォンの利用実態を可視化 経営幹部への報告にも操作ログが大活躍

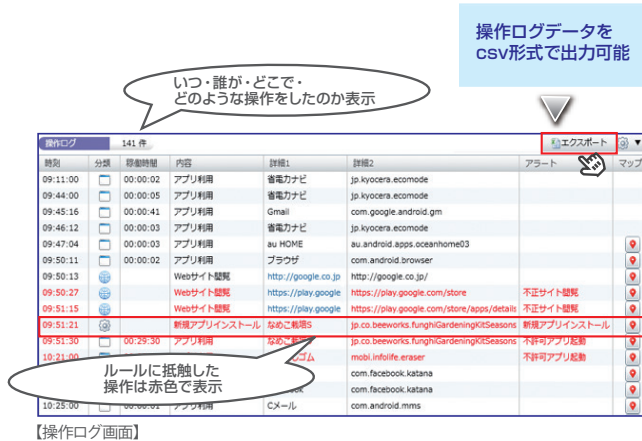
—そのほかに何か導入効果はございますか。

弊社ではスマートフォンがどのように使われているのか経営幹部に報告するために操作ログを出力し、集計及び分析を行いました。その結果見えてきたのは、スマートフォンの利用傾向でした。

最も利用回数が多かったのが「社内メール閲覧用アプリ」、次に「ブラウザ」、「SPモードメール」、「通話」と続きました。

さらに確認できたことは利用傾向だけではなく、1人あたり1日およそ26分という平均活用時間でした。この数字が長いのか短いのか現時点では判断できませんが、今後、スマートフォンの業務利用を検討する際の参考値になると考えています。

このように操作ログは、不正利用を抑止する働きだけでなく、スマートフォンの利用実態を可視化できるので、投資対効果を判断する1つの基準としても効果的だと考えています。



導入効果③

24時間、365日いつでも端末の状態を把握可能 社有端末だからこそ、万全の体制で緊急時に備える

—位置情報の活用方法についてお聞かせください。

弊社で使用しているスマートフォンは、全て会社から支給している社有端末です。ですので、操作ログ情報や資産情報は24時間365日情報を取得する設定にしています。位置情報に関しては、普段は取得設定をOFFにしていますが、盗難・紛失等の緊急時にはONにして端末の位置情報の特定に活用したいと考えています。現在はまだ盗難・紛失等は発生していませんが、万が一発生した場合でもLanScope Anで状況把握できるので安心です。



今後の展望

部門毎で端末を管理できる体制構築へ、 さらにWebアクセスの監視強化を目指す

—今後の展望についてお聞かせください。

現在は、管理画面を閲覧できる権限をシステム管理者以外に、営業部門のラインマネージャー1人のみ与え、試験運用を行っています。今後は、順次、各部門のラインマネージャーに権限を付与し、部門毎に管理を行う仕組みを構築していきたいと考えています。また、資産台帳の作成と合わせWebアクセスの監視強化にも取り組んでいきたいと思っています。

MOTEXの声

NTTデータカスタマーサービス株式会社様は、スマートフォンの操作ログの取得についてPCに比べてまだまだ抵抗があるという企業様がいらっしゃる中、いち早くその必要性に気づかれ、セキュリティ対策に取り組まれています。

さらにMOTEXへは、実装機能要望など有用な参考情報をいただき、感謝しています。今後も更なる製品開発・サービスの充実に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

最新の全機能を60日間使える体験版 Webサイトで申込受付中!
 必要事項を入力するだけ!すぐにご利用開始いただけます

LanScope An 体験版
<http://www.lanscope.jp/an/>

検索 Click!



MOTEX エムオーテックス株式会社

【大阪本社】 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-12-12 エムオーテックス新大阪ビル
 【東京本部】 〒108-0075 東京都港区港南1丁目2-70 品川シーズンテラス5階
 【名古屋支店】 〒460-0003 名古屋市中区錦1丁目11-11 名古屋インタースティビル3階

☎ 06-6308-8979 受付時間 9:00-18:00 (月～金曜日)

【掲載内容のお問合せ】 エムオーテックスサポートセンター: support@motex.co.jp

お問合せ先: